

上南だより

第417号
2024. 5. 1
発行
岡山市立上南公民館
〒704-8166
岡山市東区君津636
TEL & Fax 948-3352

H P <https://www.city.okayama.jp/shisei/0000010910.html>
E-mail jounankouminkan@city.okayama.lg.jp
Facebook <http://www.facebook.com/JounanKouminkan/>



H P



Facebook

主催講座のご案内

「文学のまち上南」をめざして文学に親しんでみませんか。
* 申込不要の講座以外は、締切日までに申込みをしてください。



上南高齢者大学 年間予定表

世の中の事から身近な事まで、時には考え、時には楽しみながら、一緒に学びませんか？

各回申込みは講座の1ヶ月前から講座日の前日（前日が水曜日で休館の場合は前々日）までにお申し込みください。

定員：30人 参加費：無料

持ち物：筆記用具、飲み物



5月23日 (木) 10~12時	地元講師による「歌って脳トレーニング」 太田 圭子さん 小林 美恵子さん (ピアノゆうゆう塾)
6月15日 (土) 14~16時	「岡山の戦国武将」 片岡 学さん (瀬戸内市教育委員会)
6月22日 (土) 10~12時	「人見絹枝の生き方から学ぶ」(さんかくウィーク事業) 角田 みどりさん (岡山県人権政策審議会委員)
7月11日 (木) 10~12時	「四国お遍路歩き旅」 児玉 忍さん
7月20日 (土) 13:30~15:30	「坪田譲治と永瀬清子」 山根 知子さん (ノートルダム清心女子大学教授)
8月8日 (木) 10~12時	「糖尿病・高脂血症・動脈硬化・高血圧・熱中症等の理解と予防」 岡山旭東病院 地域医療サポート室
9月26日 (木)	研修旅行「井原市立平櫛田中美術館・福山城」 ※詳細は8月のちらしでお知らせします。
10月10日 (木) 10~12時	「在宅医療・介護と人生会議のすすめ」 岡山市医療政策推進課 地域ケア総合推進センター
11月14日 (木) 10~12時	「老後の交通安全」 岡山東警察署 交通課
12月26日 (木) 10~12時	「年忘れ落語会」 嘶の会じゅげむ岡山支店さん
R7 1月9日 (木) 10~12時	「文学の町上南をめざして」 小泉真さん・岡崎 公民館長・岡山市文化振興課

第6回上南今昔絵図めぐりウォーキング

—歴史に思いをはせて—

今を生きる私たちが昔を知り、そして伝える。そんな思いを込めて作った絵図を持って上南地区を歩いてみませんか？

日時 5月25日 (土) 9:00~14:00 (予定)

雨天時：5月26日 (日) に順延

内容 上南地区北部を中心に、砂川や松中島観音寺などの歴史の跡をたどる往復約6.5kmの行程です。

集合 9:00 JAカントリーエレベーター駐車場
岡山市東区松新町632

定員 50人 (先着順)

持ち物 歩きやすい服装と靴、帽子、飲み物、汗ふきタオル、雨具、筆記用具、昼食

〆切 5月13日 (月)

参加費 200円 (当日集金・保険代含む)

主催 上南歴史を伝える会、上南公民館

※小学生以下の方は保護者同伴をお願いします。

※「九幡デリ」のお弁当 (税込み500円) 希望の方は申込み時にご注文ください。当日集金。

譲ったり譲られたり、みんなで有効活用しませんか

苗の交換会

日時 5月24日 (金) ~25日 (土)

9時30分~17時

※持ち込み・持ち帰りは自由です。

※毎年好評です。苗がなくなり次第終了です。



食器と本の交換会

期間：5月30日 (木) ~6月11日 (火)

9時30分~17時

持ち込みは 6月8日 (土) までをお願いします。

※持ち込み時の注意点

- ・ 食器はきれいに洗ってください。
- ・ ひどく汚れているものや破損しているものはご遠慮ください。

※持ち込み方法の詳細は、公民館までお問合せください。



上南公民館だよりは毎月発行しており、各町内会長様のご厚意で上南地区全戸に配布していただいています。いつもご協力をありがとうございます。

パソコン相談&学習ルーム

パソコンに関する相談にボランティアが対応します。
 日時 5月9日(木) 13:30~15:00
 受講料 無料 申込 不要
 講師 パソコンサークル上南
 持ち物 筆記用具、ご自身のノートパソコン(出来る限り)
 ※相談について、ボランティアでも対応しかねる場合があります。ご了承ください。



上南シネマ 大人気の「深夜食堂」楽しみませんか。

「深夜食堂 テレビ映像版」

日時 5月20日(月) 13:30~15:10
 作品 2011年 日本
 出演 小林 薫 他
 定員 30人 切 5月19日(日)



上南いきいき教室

一緒に健康づくりをはじめませんか?どなたでもお気軽にご参加ください。

日時 5月21日(火) 14:00~16:00
 内容 タイプ別 便秘解消でお腹から元気に
 講師 岡山市ふれあい介護予防センター
 対象 おおむね65歳以上の岡山市民
 持ち物 筆記用具、水分補給ができるもの
 参加費 無料 申込 不要



あっ晴れ!もも太郎体操

わかがりかい
「若返会」2年目を迎えました!

ほとんど椅子に座っての約40分の体操です。地域のみなさんと一緒に続けてみませんか。いつからでも参加できます。
 実施日 毎週金曜日の9時30分~
 5月10日、17日、24日、31日
 6月7日、14日、21日、28日
 持ち物 動きやすい服装、水分補給用の飲み物
 場所 1階ロビー
 ※申込不要。初回のみ参加票に記入していただきます。

発達障害についての学習・情報交換と交流の場所

オレンジクローバーの会

日時 5月27日(月) 10:00~12:00
 内容 座談会~先輩ママにきく~
 「学校以外のつながり方を考える」
 ゲスト 坂口 真知子さん
 三宅 亜澄さん
 対象 どなたでも 定員 20人
 参加費 無料 持ち物 筆記用具、飲み物
 切 5月25日(土)



※講座終了後に、会のアドバイザーが個別にお話をお聞きする時間(12:15~13:00)を設けます。個別のご相談をご希望の方は、申込みの際にお申し出ください。(先着1組)

公民館カフェ (5月・6月)

日時 5月10日(金) 10:00~12:00の間
 6月7日(金) 10:00~12:00の間
 内容 お好きな時間にお越しいただき、ゆったりおしゃべりなどしながらお過ごしください。
 場所 小会議室
 お茶代 100円(コーヒー、紅茶、お茶などおかわり自由・一口チョコつき)



ちびっこわいわい 外遊び&交流会でたのしもう!

日時 5月13日(月) 10:00~11:00
 内容 宮川公園に行って遊びます。グランドゴルフメンバーとゆるやかな交流をしませんか。



※雨天の場合は、室内遊びに変更となります。
 対象 未就園児とその保護者
 参加費 無料 持ち物 着替え・飲み物
 切 5月12日(日)

ロビー展「地域と学校の協働」パネル展

会期 5月21日(火)~6月2日(日)
 内容 地域と学校の交流活動について、学習支援や、環境整備、田植え・稲刈り・収穫など様々な活動についての紹介パネル展示です。

文学のまち上南
 4月の活動

写真でみる
 Kouminkan



健康ウォーキング ※第2火曜日に実施しています!

山城を歩いてみよう

~直家生誕 砥石城へ~ 宇喜多①

日時 5月14日(火) 9:30~12:00 (雨天中止)
 集合 上南公民館駐車場9:20
 (お車でお越しください)
 内容 上南公民館駐車場~砥石城下林道へ駐車
 ~砥石城~林道駐車場(現地解散)
 持ち物 動きやすい服装、靴、飲み物など
 切 5月13日(月)



公民館カフェ (4/5)

地域☆未来塾 (4/4)

しっかり1時間勉強した後は...↓



みんなで英語の挨拶を勉強しました。Nice to meet you.



みんなで論語かるたに挑戦しました。

休館日: 毎週水曜日と祝日(5月1日、3日、4日、5日、8日、15日、22日、29日)

開館時間: (平日) 9:30~21:00 (日曜) 9:30~17:00

上南地域づくり会議より

「もの忘れ相談会のお知らせ」

もの忘れ、認知症について悩んでいませんか？

- ・最近もの忘れが増えた気がする。
- ・怒りっぽくなっているなあ。
- ・病院に連れて行くことがなかなかできない。
- ・もの忘れのことで、どこかに相談したい。

岡山市認知症疾患医療センターの専門職がお話を伺います。
ご本人だけではなく、ご家族等からの相談も受け付けます。



【開催日時・場所】

☆7月19日（金）13：00～15：00

西大寺ふれあいセンター（東区西大寺中2-16-33）

- ・予約制 一人30分 ※ご予約はお早めをお願いします。
- ・費用：無料



岡山市地域包括支援センター
 認知症普及啓発キャラクター
 サボくま

【問い合わせ先】

東区地域包括支援センターへ

お問い合わせください。

電話：086-944-1866

図書コーナーからお知らせ・・・運営委員会で本を買っていただきました

- 「おむつのなか、みせて」（ヒド・ファン・ヘネヒテン） しかけえほん
- 「どこへいったの？いちごちゃん」（のし さやか） しかけえほん
- 「大ピンチずかん」（鈴木 のりたけ）
- 「パンどろぼう」（柴田 ケイコ）
- 「まんがで読む源氏物語」
- 「八月の御所グラウンド」（万城目 学） 直木賞受賞作
- 「汝、星のごとく」（凧良 ゆう） 2023年本屋大賞受賞作
- 「永瀬清子詩集」
- 「あきない世傳 金と銀 -契り橋-」（高田 郁）
- 「あきない世傳 金と銀 -幾世の鈴-」（高田 郁）
- 「吾輩は猫である」（夏目 漱石）
- 「坊ちゃん」（夏目 漱石）
- 「こころ」（夏目 漱石）



絵本をきっかけにたくさん読んで本を好きになってくださいね



「おむつのなか、みせて」
 …トイレトレーニングにぴったり
 子どもたちがしかけを楽しみながら動物の
 うんちの違いを知ることができます。



「パンどろぼう」
 …ギフトランキング1位 だそうです。
 小学校低学年でも楽しめ、美味しいパン
 が大好きなパンどろぼうが物事の善し悪
 しや今までの経験が実を結ぶ衝撃展開に
 なっています。

●職員の異動がありました

退任のあいさつ

この度、操山公民館へ異動することになりました。上南公民館在任中は、温かいご支援をいただきありがとうございます。途中コロナ禍に見舞われることもありましたが、幅広い世代の皆さまと一緒に事業ができたことなど、とても充実した6年間でした。上南での経験を活かし、これからも頑張っていきたいと思っております。今後とも皆さまのご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

三村



着任のあいさつ

4月1日付で、上南公民館へ配属になりました井原と申します。公民館は出会う、つながる、学び合う場であり、そして何より地域の方々と直接接して、仲間づくり、地域づくりのための公民の館なのだと思わず実感する毎日です。

駆け出しの身でご迷惑をおかけする事もあるかもしれませんが、1つずつ進歩して早く地域の皆様のお役に立てるよう努めて参りますので、よろしくお願い申し上げます。

井原

社会に恩返しをしたい

地域安全推進員 岡崎 正博さん

「地域安全推進員」とは、地域の推薦を受けて警察署から委嘱され、地域安全活動を推進するため活動しているボランティアリーダーです。安全・安心なまちづくりを目指した活動を岡山東警察署から顕彰され、また上南町内会からご活躍の様子を多くの方に知ってもらいたいと声がありましたのでお話を伺いました。

—地域安全推進員として活動するようになったきっかけを教えてください。—

私は、昭和44年、23歳のとき、県外で青年団として農業振興の活動をしていました。そこで破傷風にかかって倒れ、岡山の病院に運ばれましたが、医師からは危篤と告げられました。しかし、母親の必死の看病、バレーボール指導の教え子の懸命な励まし、そして『なにくそ、死ぬものか!』という自分の強い思いでなんとか命をつなぐことができました。そんな経験から、生きるということは、自分の力だけではない、家族や仲間を支えられながら社会に生かされているということだ、と考えるようになり、生かされていることに感謝し、社会に何か恩返しができないかと強く思うようになりました。

—他にも消防団や各方面で活躍をされていると聞きました。スポーツ少年団の団長として、子どもたちにはどのような指導をされていますか?—

私は約50年間、28歳のときからバレーボールの指導員をしていて、危篤の際にもその時の教え子に激励されて今があります。団員の子どもたちに励ましの言葉をかけるとき、『自分に負けたらおえん』と、危篤状態のときのことを思い起こします。その中には『生きる』ということメッセージとして込めています。生きていれば壁に突き当たることもあります。自分に強い子どもは立ち上がりも早いからです。

—やりがいを感じるのはどんなときですか?

安全で住みやすく明るい地域社会の実現に貢献し、そういった環境で子どもたちを育ててもらいたいという願いのもと、20年間、地域安全推進員を続けてきました。朝、児童生徒の登校の見守りのとき、通りかかった高校生が元気に挨拶をしてくれると、理想とする地域社会実現の一助になっている気がしますし、元気をもらえて嬉しいですね。

(インタビューまとめ 地域担当職員 岩部)



上南今昔絵図第2版～沖新田八十八カ所札所巡り～

升田横樋の共同濾過槽 (ますだよこひのきょうどうろかそう)

沖新田を初めとする児島湾の干拓地において、生活用水の確保は死活問題でした。元々海底だった土地のため、井戸やため池を掘っても塩分が染みだしてくるので、雨水や上流の河川から用水を引いて利用するしかありませんでした。

また、飲料水の確保のため、山裾の井戸水をわざわざ汲みに行ったり、児島湾に浮かぶ高島から真水が出る井戸の水を船で運んだ人々もいたことが伝わっています。

大方の各家には、川の水を濾過して飲み水として利用するために「水濾し甕(みずこしがめ)」がありました。その甕は、底に砂利を敷き、その上に木炭を並べ、さらにその上にシュロの樹皮を敷き、重しとして大きめな石を並べたもので、上から入れた用水路の水が出水口から出るときには清水となって飲み水になったそうです。

また、都市部での上水道の普及の影響により衛生観念が進み、肝臓ジストマやコレラなどの予防目的のために、新田地帯でも大型の共同濾過槽が各集落に設置されるようになりました。水は、毎日の生活に欠かせないものであったため、夕方になると各家では、大人たちの帰宅前に共同濾過槽から水を汲んでくるのが子どもたちの日課になっていたと聞いています。また、年に1～2度は、集落から総出で共同濾過槽の内部の掃除も行われていたそうです。

この共同濾過槽が沖新田に設置されたのは大正6年から昭和18年頃であり、升田横樋のものが一番新しく昭和18年に設置されています。共同濾過槽の使用は上水道が敷設(ふせつ)される昭和31年まで続きました。共同濾過槽は、政田地区だけでもかつて18基存在していましたが、そのほとんどが取り壊され、横樋のものを初めとする数基になりました。

「上南歴史を伝える会」では、新田地帯における水との闘いの苦難の歴史を証言する貴重な建造物である「升田横樋の共同濾過槽」を後世に残すために、岡山市のご協力により「おかやま歴史まちしるべ」をこの度設置しましたので、ぜひ一度足をお運びください。

*参考文献: 「2005年度岡山市埋蔵文化財センター年報5」より

安倉清博著「政田民俗資料館の収蔵資料4 水濾し甕と濾過槽」

文: 「上南歴史を伝える会」奥山玲子



横樋の共同濾過槽